

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)マルハン新厚木店新築工事 駐車場棟	階数	地上3F
建設地	神奈川県厚木市戸室5丁目1100-1、1164-1	構造	S造
用途地域	工業地域、法第22条の指定地域	平均居住人員	600 人
地域区分	6地域	年間使用時間	6,570 時間/年
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年3月 予定	評価の実施日	2016年11月11日
敷地面積	6,827 m <sup>2</sup>	作成者	株式会社朝日建築
建築面積	2,411 m <sup>2</sup>	確認日	2016年11月21日
延床面積	7,160 m <sup>2</sup>	確認者	株式会社朝日建築



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.3** ★★★★★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算  
①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.7**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 0.0

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.7

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.8

### LR 環境負荷低減性

**LR のスコア = 3.6**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.0

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.0

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.7

3 設計上の配慮事項		
総合 遊技場施設の駐車場である。開放性の高い建築物となっている。	その他 特になし。	
Q1 室内環境 評価対象外。	Q2 サービス性能 空調機器や通信設備の設置は無く、電気配線は大部分が露出とすることで設備の更新性に配慮している。	Q3 室外環境(敷地内) 敷地周辺に死角を作る壁等の設置は無く、オープンな構計画とすることで防犯性に配慮している。
LR1 エネルギー 高効率設備の採用により省エネルギーに配慮している。	LR2 資源・マテリアル 躯体と仕上げ材の別が容易な構造となっており、資源の再利用性に配慮している。	LR3 敷地外環境 十分な隣棟間隔や見付面積比、排熱設備機器を設けないことで温熱環境悪化の改善に配慮している。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■ 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■ 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される